東京都、再エネ比率で中間目標 26年に30%

#東京 #カーボンゼロ #関東

2022/5/25 2:00

東京都は24日、都内で使用するエネルギーに占める再生可能エネルギーの割合を2026年までに30%程度に引き上げる方針を明らかにした。21年時点の再エネ比率は21%程度としており、5年間で約10ポイントの上乗せを目指す。30年に再エネ比率を50%程度に引き上げる従来目標に加え、26年の中間目標も示すことで政策の実効性を高める。

都は同日、エネルギー政策を議論する「エネルギー等対策本部会議」を初開催し、30年のカーボンハーフ（温暖化ガス半減）達成に向けた行程表を公表した。中間目標は行程表のなかで新たに示した。

都は新築住宅への太陽光発電の設置義務化など再エネ普及に向けた施策の検討を進めており、26年以降は再エネの導入ペースが高まるとみている。